

動き出す記憶 —60年前の美濃加茂—

会期 9月16日(日) - 10月29日(日)

会期中の休館日 9月19日、25日
10月2日、10日、16日、23日

会場 美術工芸展示室

観覧無料

当館では資料として保管されている8mmフィルムなどの映像用フィルムのデジタル化を進めています。今回は、デジタル化された昭和30年代から40年代の美濃加茂市を中心とした映像を解説とともに展示いたします。実際に映像をご覧いただくことで時をこえて当時の人々の息遣いを感じていただければと思います。



ていねいな暮らしと道具展
害虫とうまく付き合う暮らし



会期 9月9日(日) - 2024.3月24日(日)

会場 民具展示館 観覧無料

かつて暮らしの中で使われてきた害虫に関する道具を中心に、昔の暮らしとその移り変わりを紹介します。



森が大切にしているもの

12



「加茂郡太田町暴風罹災戸数景況図」

大正元(1912)年9月23日、「大正風」とよばれる台風による大災害で、太田町では多数の住居や議事堂、太田小学校などの施設が全半壊しました。この地図は、当時の太田町内の建物への被害状況を示すものです。色で塗られたところは特に被害の大きかった場所でしょう。そのすさまじさを物語ると同時に、役場による綿密な調査と被害の把握が、人々の救援活動に繋がったことがわかります。

予告 瀬田哲司 メダルのはなし-銀の植物と銀色の記憶-

会期 2024.1月13日(日) - 2月25日(日)

会期中の休館日 1月15日、22日、29日、2月5日、13日、19日

会場 企画展示室・美術工芸展示室

観覧無料



R is for Rocket 1989 / The 67th Minokamo art exhibition 2022

「芸術と自然」をテーマにした現代美術レジデンスプログラム。今年度は、東京藝術大学大学院美術研究科で鍍金を学び、現在は国際的なメダルアーティストとして活躍する瀬田哲司(1960年-)が手掛けるメダルの数々を展示します。新作として、みのかも文化の森の植物を原型にしたメダルを展示します。更に、作家が1989年の美濃加茂彫刻シンポジウムで前平公園に設置した彫刻「ウは宇宙船のウ」の制作の様子などを振り返ります。

SHOP NEWS 刊行物の紹介
商品価格は税込みです。

2022.7.16から8.28まで開催した企画展の記録集です



「ハコ展記録集」
A4判 P78 1,500円

2023年度 早稲田大学・美濃加茂市 文化交流事業 共催展

生誕150年 津田左右吉と藝術

心を寄せた美術・音楽・演劇の世界



津田左右吉

会期 2023. 9/16(日) - 10/22(日)

会期中の休館日 9月19日、25日 10月2日、10日、16日

会場 美濃加茂市民ミュージアム 企画展示室

観覧料 無料

主催：早稲田大学文化推進部文化企画課・美濃加茂市民ミュージアム
協力：津田左右吉博士顕彰会



津田の遺品 / ロダン「永遠の春」写真額

美濃加茂市下米田町に生まれた歴史学者・津田左右吉(1873~1961年)は、名古屋を経て上京し、東京専門学校(現早稲田大学)に学びました。津田の研究の対象は歴史のみならず思想や文学など幅広い分野にわたり、後世に多大な影響を残しました。

津田が明治時代に書いた日記や大正から昭和初期につづった日信を読むと、研究活動の傍らで展覧会や音楽会、劇場へと出向き、藝術に親しんだ様子が分かります。白馬会など新しい団体の美術展、和洋の音楽を演奏する明治音楽会、坪内逍遙の率いる文芸協会の演劇など、津田は各時代の藝術の動向に関心を寄せました。洋書が並ぶ書齋には、美術・音楽・演劇に関する藝術論集や画集も含まれ、絵画も飾られていました。

本展では津田が見聞きし心を寄せた藝術を明らかにし、美的な感性を探ります。この展覧会は当館での開催の後、早稲田大学歴史館(11月18日~12月17日)へ巡回します。

forum & event

	日時	会場	内容
ミュージアムトーク	9月17日(日) 10月14日(土) ①10:00-11:00 ②13:30-14:30	企画展示室	担当学芸員が展示室をご案内します。 ■参加料：無料
津田左右吉の「言葉」を読む	10月1日(日) 14:00-15:00	企画展示室	展示室で津田の日記と日信をみのかも「声のドラマ」の会のメンバーが朗読します。 ■参加料：無料



Webでも楽しもう!文化の森

【ふらりと展示室】

美濃加茂市民ミュージアムにある常設展示室をWEB上で見られます。気軽に「ふらり」と立ち寄り、気の向くままにページを開いてみてください。そして、何かここで感じたことがあれば、それを確かめにこの展示室や現地を訪れてみてはいかがでしょうか...

文化の森HP <http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>
→ふらりと展示室

【美濃加茂事典】

美濃加茂地域を中心とすることがらを事典形式で解説。

文化の森HP
<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>
→データベース→美濃加茂事典



■ご利用のご案内

開館時間 9:00~17:00
(ただし、施設の貸出し利用は8:30~22:00まで)

休館日 月曜日
(ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館)
年末年始

【9・10・11・12月の休館日】
9月11日、19日、25日
10月2日、10日、16日、23日、30日
11月6日、13日、20日、27日
12月4日、11日、18日、25日、29日~2024年1月3日

■交通

- 鉄道 JR名古屋駅から美濃太田駅まで
東海道本線・高山本線経由、
特急「ひだ」で約40分
美濃太田駅北口から徒歩約17分
- 自動車 東海環状自動車道美濃加茂ICから約5分
- あい愛バス JR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」下車
(乗車時間約10分)

※時刻表など詳しくは、あい愛バスのホームページをご覧ください。
<https://aiiai-bus.com/>



行き	文化の森着	降り	文化の森発	美濃太田駅北口着
9:08	9:18	9:59	10:10	
10:48	10:58	11:39	11:50	
13:33	13:43	14:24	14:35	
15:15	15:25	16:06	16:17	

運賃 / 一般 100円 中学生以下無料

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM
<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>



〒505-0004
岐阜県美濃加茂市
蜂屋町上蜂屋3299-1
TEL: 0574-28-1110
FAX: 0574-28-1104